

### 概要

- 急速に進展する道内のグローバル化に対応するとともに、地域に定着して、力強い地域経済の確立や地域社会の活性化に貢献するグローバル人材を育成するため、北海道に貢献する意欲と能力のある本道在住の大学生等が企画立案した、本道の優位性等を活かせる分野の海外留学、海外実践活動、道内企業でのインターンシップを組み合わせた計画を支援しています。
- 本事業は、北海道が創設した基金を活用して実施する助成事業の「学生留学コース」として実施されます。（他に「スポーツ」「文化芸術」「未来の匠」のコースがあります。）
- 本コースは、国の官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム地域人材コース」の北海道海外留学支援事業として採択されており、同制度のスキームを活用して実施しています。
- 本事業の運営は、地域の産学官で構成する「北海道創生・海外留学支援協議会」が主体となって行っています。

### 主な応募要件

- 平成31年4月1日現在、30歳以下の学生
- 協議会に加盟する北海道の大学等に在籍している
- これまでトビタテ！全国コースに採用されていない
- グローバル人材としての素養を身につけたい
- 将来、北海道の発展に貢献したい
- 2019年8月10日から2020年3月31日までの間に開始される研修
- 本事業やコミュニティ活動に主体的に参加できる
- 日本学生支援機構の第二種奨学金の家計基準を満たす
- 留学後、在籍大学等で学業を継続又は学位を取得
- 必要な査証を取得できる

### プログラム

#### 学生自ら計画する、以下の4つのテーマに関する海外留学等を支援

農林水産業

食関連・  
ものづくり産業

観光産業

環境・  
エネルギー産業

#### 応募・選考

○応募の後、書面審査及び2回の面接審査を受け、採用決定

#### 事前オリエンテーション 壮行会

○留学における留意点等に関するオリエンテーションに参加（札幌開催）  
○留学の激励、協力企業等に対する留学計画のプレゼンテーション（札幌開催）

#### 事前研修

○全国の学生とともに、日本代表プログラムの事前研修に参加（関東or関西開催）

#### 事前インターンシップ

○道内企業で留学の前後合計で20日間（日数が確保できれば、一方のみの実施又は連続でなくても可）のインターンシップを実施

#### 海外留学 （3か月以上～ 12か月以内）

※実際の研修等の開始日から終了までの期間です

- 学 修 活 動：留学テーマと関わる学修・研究等
- 実 践 活 動：留学テーマと関わる海外インターンシップ、フィールドワーク、ボランティア等【必須】
- アンバサダー活動：海外で北海道の良さ、HOKKAIDOブランドを発信【必須】
  - ・語学留学のみの計画は認めていません
  - ・在籍大学等が有益な学修活動と認める計画を対象とします
  - ・海外留学中は、毎月1回、活動等の様子が分かる報告書を提出

#### 事後インターンシップ

○地域企業で留学の前後合計で20日間のインターンシップを実施

#### 事後研修

○全国の学生とともに、日本代表プログラムの事後研修に参加

#### 帰国報告会

○留学等で得られた成果の報告  
帰国後3年間は道が主催する交流会や行事等へ出席が必要です。

#### 学生が計画

留学先・実践活動、インターンシップ等、  
調整  
応募学生の事業計画を在籍大学がサポート、

## 支援内容

- ◎奨学金
  - ・160,000円/月
    - ⇒ 北米、シンガポール、欧州（一部地域を除く）、中近東
  - ・120,000円/月
    - ⇒ アジア（シンガポールを除く）・大洋州・中南米・アフリカ及び上記除外国
- ◎往復渡航費
  - 100,000円 ⇒ アジア地域
  - 200,000円 ⇒ それ以外の地域
- ◎授業料
  - 上限300,000円

## 2019年度のスケジュール

時期	内容
4月上旬～中旬	在籍大学等へ応募書類を提出（在籍大学等が期限を設定）
4月19日	応募書類を在籍大学等が確認し、学内分をまとめて協議会へ提出
4月下旬	書面審査（5月上旬に在籍大学等を通じて結果を通知）
5月9日	面接一次審査（札幌市内で実施（振興局での遠隔面接も可））
5月23日	面接二次審査（札幌市内で実施（遠隔面接不可））
6月中旬	採用結果の通知（派遣学生決定）
7月	事前オリエンテーション、壮行会（北海道主催）※参加必須
7月～	事前インターンシップ
7月～8月	事前研修（トビタテ日本代表プログラムの全国研修）
8月10日～	海外留学開始
11月～	事後インターンシップ（帰国後順次）
2020年1月～	帰国報告会（開催日に帰国していない者は、次年度の報告会に参加）

## 北海道創生・海外留学支援協議会加盟校

小樽商科大学、北海学園大学、北海道科学大学、北海道教育大学、北海道大学、酪農学園大学、帯広畜産大学、北見工業大学、釧路公立大学、公立ほこだて未来大学、札幌学院大学、札幌国際大学、札幌市立大学、札幌大学、千歳科学技術大学、天使大学、東京農業大学オホーツクキャンパス、名寄市立大学、日本医療大学、函館大学、藤女子大学、北翔大学、北星学園大学、北海道情報大学、北海道文教大学、室蘭工業大学、稚内北星学園大学、國學院大學北海道短期大学部、札幌国際大学短期大学部、札幌大学女子短期大学部、北翔大学短期大学部、北星学園大学短期大学部、北海道武蔵女子短期大学、帯広調理師専門学校、札幌YMCA英語コミュニケーション専門学校、北都保健福祉専門学校

※加盟していない大学等の学生は応募できません。

## ほっかいどう未来チャレンジ基金の仕組み



### 基金により様々な分野の若者を支援

<b>学生留学コース</b> 農林水産業、食・ものづくり、観光、環境・エネルギー分野での留学を支援	<b>スポーツコース</b> 世界レベルのアスリートを育成・輩出する指導者を目指す若者の海外研修を支援	<b>文化芸術コース</b> 美術、音楽、舞踊などでの国際的活躍を目指す若者の海外研修等を支援	<b>未来の匠コース</b> 料理人、木工家具職人など世界レベルの「職人」を目指す若者の海外研修等を支援
--	--	--	---

## 問合せ先

制度及び各手続きに関する質問等は、在籍大学等の留学担当窓口にお問い合わせください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

ほっかいどう未来チャレンジ基金

検索